

令和3年度アクション・プラン【神戸県民センター】

I 目指す姿

神戸市の人口は、2011年の154万人をピークに減少傾向にあり、本格的な人口減少・少子高齢化が進展していく中、交流人口を拡大し、定住人口の減少を抑制するためには、自然や文化、歴史など神戸の多彩な魅力や資源を活用した地域の活性化に取り組むとともに、土砂災害対策や地域団体が行う防犯活動への支援等の安全・安心な基盤づくりを進めるなど、地域の元気づくりを一層推進していくことが必要である。

このため、①神戸の魅力を活かした賑わいづくり、②農都・神戸の推進、③安全・安心な地域づくり等を柱とした取組を積極的に展開し、賑わいあるまち、住みたい・住み続けたいまち神戸の実現を図る。

神戸市人口の推移（兵庫県企画県民部統計課調べ）

時点	H22. 10. 1	H23. 10. 1	H24. 10. 1	H25. 10. 1	H26. 10. 1
人口（人）	1,544,200	1,544,966	1,543,071	1,541,168	1,539,755

時点	H27. 10. 1	H28. 10. 1	H29. 10. 1	H30. 10. 1	R1. 10. 1
人口（人）	1,537,272	1,535,765	1,532,153	1,527,407	1,522,944

神戸地域観光入込客数の推移（兵庫県観光客動態調査）

時点	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
入込客数（千人）	31,930	31,790	30,956	32,820	35,730

時点	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
入込客数（千人）	35,430	35,980	35,000	39,330	35,380

【目標】

数値欄の上段（網掛）は目標値、下段は実績値

K P I	目標設定の時点(①)	R2	R3	R4	R5	R6
住んでいる地域にこれからも住み続けたい人の割合 ※	80.9% (H27～R1 (5カ年平均))	81%	82%	83%	84%	85% (≒①+5%)
	68.6% (H27～R1 (5カ年平均))	75.6%				
住んでいる地域に誇りや愛着を感じる人の割合 ※	68.6% (H27～R1 (5カ年平均))	71%	72%	73%	74%	75% (≒①+5%)
	51.9% (H27～R1 (5カ年平均))	70.5%				
住んでいる地域に「神戸らしさ」を醸し出す場所があると思う人の割合 ※	51.9% (H27～R1 (5カ年平均))	52%	53%	54%	55%	55% (≒①+5%)
		50.9%				
神戸市人口		1,522千人	1,521千人	1,520千人	1,519千人	1,518千人 (神戸市「神戸創生戦略」と同じ)
		1,523千人 (R1)	1,513千人			
神戸地域観光入込客数		37,000千人	38,000千人	39,000千人	40,000千人	41,000千人 (年間伸率:2.6%)
		35,380千人 (H30)	35,420千人 (R1)			
農業産出額		160億円	160億円	160億円	160億円	160億円 (①×1.1)
		143,7億円 (H25～H29) (5カ年平均)	159億円 (R1)			

※出典：「兵庫のゆたかさ指標」県民意識調査

II 取組の方向性

次の取組により地域が元気になるまちづくりを進め、交流人口の拡大と定住人口の減少抑制を図る。

1 神戸の魅力を活かした賑わいづくり

豊かな歴史と文化、美しい自然、地域遺産など神戸が持つ魅力を活かし、地域と連携しつつ、賑わいづくりを進める。

2 地域の産業振興と雇用対策の推進

商店街活性化への支援や工業技術センター等との連携によるものづくり施策の普及、職業訓練に対する支援などを実施し、地域における産業振興と雇用対策を推進する。

3 農都・神戸の推進

都市と「農」が隣接する強みや「神戸」の高い知名度を活かし、農産物等の新たなブランド化を進めるなど、地域の活性化と農業の生産振興を図る。

4 安全・安心な地域づくり

河川やため池、六甲山での自然災害を未然に防止するため、危険箇所の整備事業を行うとともに、様々な啓発活動を行い防災意識の醸成を図る。また、防犯面においては、地域団体による活動を支援する。

5 対話と協働による地域づくり

地域住民との対話と協働を一層進めることにより、多種多様な地域課題の解決に向けた取組を支援する。

III 具体的な取組（主なもの）

1 神戸の魅力を活かした賑わいづくり

(1) 芸術を活かした新たな賑わいづくり

①海・山・アートをつなぐ新たな観光エリアの創出

県・神戸市連携のもと、ミュージアムロード・HAT神戸一帯を海、山、アートが一体的に楽しめる魅力に満ちたエリアとしてさらに磨き上げ、より一層の地域の賑わいづくりを創出

【主な事業】

- ・新たなアート作品の完成披露イベントの開催
HAT神戸なぎさ公園に設置する新たなアート作品2体の完成披露イベントを県市合同で実施
- ・アートと海・山を巡るセルフツアー促進に向けた環境整備
アート作品とともに海・山が感じられるビューポイントを紹介するマップを、多言語化により作成

《新規・拡充 3,500 千円》

②「ジャズの街 神戸」の推進

市内の観光スポットなど神戸ならではの特色あるエリアでジャズイベントを定期的で開催し、ジャズを通じた滞在型集客と「ジャズの街神戸」の認知向上

を推進

③神戸新開地・喜楽館を核とした地域の賑わい創出

かつて神戸一の繁華街であった新開地の魅力を発信し、喜楽館を核とした新開地周辺地域の賑わいづくりを実施

(2) 六甲山など自然環境を活かした賑わいづくり

①六甲山ビジターセンターの利用促進による賑わい創出

With コロナにおける六甲山を活用した健康的なレジャーの提案をさらに積極的に実施するため、トレッキングやハイカーに向けた情報提供やイベントを充実させ、六甲山のさらなる賑わいを創出

【主な事業】

- ・トレッキングに役立つタイムリーな情報発信
ビジターセンターにライブカメラを設置し、山上の天気などタイムリーな情報をホームページで発信
- ・インフォメーション機能の強化
デジタルサイネージを活用し、トレッキング情報等を発信
- ・山の案内人による六甲山自然探索の実施
ボランティアガイド「山の案内人」による自然探索ツアーを実施
《新規・拡充 3,050 千円》

②六甲山ヒルクライム大会（仮称）に向けた準備

六甲山や有馬温泉などの観光資源を活かした「六甲山ヒルクライム大会（仮称）」（令和4年度開催予定）の準備を進めるとともに、参加者募集開始イベントを開催

【主な事業】

- ・大会開催に向けた準備
地域団体、行政等を構成員とする準備委員会を設置
- ・参加者募集開始イベントの開催
大会の周知及び地域の機運を盛り上げるため、参加者募集開始イベントを実施
《新規 4,000 千円》

(3) 歴史的な遺産を活かした賑わいづくり

①兵庫津ミュージアムプレオープン連携事業

県庁発祥の地である兵庫津に、令和3年秋に開館する兵庫津ミュージアム初代県庁館オープン式典と連携してイベントを開催し、地域の新たな賑わい拠点を発信

②神戸西部3都（新開地・兵庫津・新長田）の賑わいづくり

歴史や文化、食など地域資源が豊かな新開地、兵庫津、新長田の神戸市街地

3地域（神戸西部3都）において、地元団体等と連携し、兵庫津ミュージアムプレオープン等を契機に賑わいを創出

【主な事業】

- ・神戸西部3都を巡るワンデーマーチの開催
3都に点在する史跡や町並みなどの見どころを巡るウォークイベントを、地元団体等と連携して開催
- ・マップやSNS等による西部3都のPR
コースとともに各エリアのおもてなし内容を記載したマップを作成
- ・兵庫津ミュージアムプレオープン連携事業の実施
兵庫津ミュージアム初代県庁館オープン式典と連携し、ジャズ演奏のステージイベントを実施

《新規・拡充 11,600 千円》

③近代土木遺産などを活用した地域の魅力アップ

近代土木遺産「湊川隧道」や、世界かんがい施設遺産「淡山疎水」を活用し、地元団体とも連携し、地域の魅力アップに向けた取組を一層推進

【主な事業】

- ・湊川隧道一般公開20周年記念トンネルサミットの開催
湊川隧道保存におけるこれまでの取組を振り返るとともに、全国各地のトンネルの保存や活用を実践する団体が集まりサミットを開催
- ・定期一般公開（毎月第3土曜日）、土木の日通り抜けイベントの実施
- ・地元との連携による保存・活用
企業・地域団体と連携協定を締結し、日本酒貯蔵による保存・活用の取組を実施

《新規・拡充 2,750 千円》

2 地域の産業振興と雇用対策の推進

（1）地域の産業振興

①商店街活性化への支援

商店街ファン応援事業、活性化プラン策定事業、商店街買い物アシスト事業など、商店街活性化に資する事業を展開

②県立工業技術センター等との連携によるものづくり施策の普及

中小の製造業者の技術的課題解決に向け、工業技術センター等との連携により、具体的解決事例や活用可能な施策などの情報提供を実施

（2）雇用対策の推進

①職業訓練に対する支援

職業訓練コースの認定を行うとともに、中小企業等が実施する認定職業訓練の運営を支援

②商工会議所等と連携した就活支援事業

神戸商工会議所等と連携し「兵庫県合同就職面接会」などを開催

③ワークライフバランスセミナーの開催

兵庫県経営者協会等と連携し、セミナーを開催

3 農都・神戸の推進

(1) 農の神戸スマート化作戦

ポストコロナ社会を見据え、先端技術を積極的に導入した都市近郊におけるスマート農業を推進

【主な事業】

- ・ ICT技術の導入による母牛の繁殖管理の推進
分娩事故を減らし、確実な発情兆候の察知により分娩間隔を短縮するため、分娩監視装置や発情発見装置のモデル的導入を実施
 - ・ 遠隔操作（リモートセンシング）を活用した山田錦の品質向上
生育過程において、ドローン等を使ったリモートセンシングから得られるデータの解析により、山田錦の生育状況を的確に診断できる画像解析技術を確立
- 《新規 1,800 千円》

(2) 農の神戸ブランド創出作戦

神戸地域の特性を活かした農畜産物生産性の向上や、効率化、高品質化を支援することにより、ブランド化を推進

4 安全・安心な地域づくり

(1) 地域の安全・安心の確保

まちづくり防犯グループに地域安全まちづくり推進員を設置するとともに、地域団体による防犯活動を支援するなど、地域安全まちづくり活動を推進

【主な事業】

- ・ 神戸地域安全応援事業
身近な生活圏で発生する犯罪を未然に防ぐため、地域団体による防犯講習会開催や安全マップの作成、パトロール活動等の防犯活動を支援（補助率：定額、補助上限：15万円）

《継続 8,250 千円》

(2) 鳥獣被害対策の推進

イノシシによる市街地での生活環境被害や農村地域での農作物被害対策として、山ぎわでの防護柵設置などの対策や、ゴミ出しマナー等の普及啓発を実施

【主な事業】

- ・ 人身被害等の緊急事態に対処するイノシシ緊急対策整備員の配備
- ・ 市街地への侵入防止のため山ぎわに設置した防護柵の維持管理
- ・ 出産期や水稻生育期における積極的な捕獲
- ・ ゴミ出しマナーや餌付け禁止の注意喚起

《継続 3,000 千円》

(3) 自然災害に備える取組

河川やため池、六甲山での自然災害を未然に防止するため、危険箇所の整備事業を行うとともに、様々な啓発活動を行い防災意識の醸成を推進

5 対話と協働による地域づくり

(1) 住民との対話と協働の推進

知事と神戸市民が直接対話することにより県政への参画を促進する「さわやかフォーラム」や、各区地域団体リーダーとの意見交換会「県政懇話会」の開催など、地域住民との対話と協働を一層進めることにより、多種多様な地域課題の解決に向けた取組を支援

(2) 地域と連携した賑わいづくり

広域的な地域団体による地域交流活動への支援や、行政と地域の連携による新長田の賑わいづくりやふれあいの祭典「ふれあいフェスティバル in 神戸」の開催など、地域と連携した賑わいづくりを推進

【主な事業】

- ・ 広域的な地域活動推進事業

区全体または市全体で活動する地域団体が、それぞれの特性を活かし、コミュニティの強化や地域の活性化につながる交流活動などの取組を支援（補助率：1／2、補助上限：40万円）

《新規 3,000 千円》

(3) 神戸地域ビジョンの推進

神戸地域の将来像「楽しいまち・神戸」の実現に向けて、新たな神戸地域ビジョンを策定するとともに、神戸地域ビジョン委員会の各グループが取り組む実践活動等を支援

【主な事業】

- ・ 新たな神戸地域ビジョンの策定

検討委員会や県民との意見交換で出された意見を踏まえた将来像の提示に向けて、令和4年3月に新たな地域ビジョンを策定

- ・ 神戸地域ビジョン委員会の活動支援

第10期ビジョン委員（任期：R2.4～R4.3）が取り組むグループ活動の経費等を支援

- ・ 神戸ビジョンフェスティバルの開催

ビジョン委員の活動を広く発信するため、ステージやブース展示等を実施（R3.11.13）

《継続 3,550 千円》